

「白石でつち奉公」事業受入先一覧

アウトローブ本郷店
アサヒビル株式会社 北海道工場
朝日ベストライフ(株) あさひガーデン デイサービスセンター
朝日ベストライフ(株) グループホームあさひの家
アジアンスープカリーべす
アスク白石保育園
アトリエチャコ
イオン北海道株式会社 イオン東札幌店
一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団 札幌国際交流館
医療法人 白石中央病院
医療法人 新札幌整形外科病院
医療法人 東札幌病院
医療法人 薬剤会 札幌センチュリー病院
医療法人社団 弘恵会 グループホーム生きがい2
医療法人社団 平和通り歯科医院
医療法人信佑会 吉田記念病院
大岡産業株式会社 札幌ゴルフセンター
学校法人大藤学園 札幌白樺幼稚園
学校法人新善光寺学園 しろいし幼稚園
学校法人北邦学園 東橋いちい認定こども園
株式会社アクティブケア 介護付有料老人ホームみのり米里
株式会社アレフ びっくりドンキー白石中央店
株式会社一久 もち処一久大福堂 南郷8丁目店
株式会社オストジャパングループ グループホームいきいき
株式会社札幌タック自動車 厚別通店
株式会社札幌副都心開発公社 サンピアザ水族館
株式会社ジェイコム札幌
株式会社ヘアコレクションあきらの美容室
株式会社正文舎
株式会社白石ゴム製作所
株式会社ダイイチ 白石神社前店
株式会社デンソー・ソリューション 北海道支社
株式会社どうきゅう とんかつ玉藤南郷店
株式会社東光ストア TSUTAYA南郷13丁目店
株式会社ピースエス あじさい館東札幌デイサービスセンター
株式会社日浦
株式会社ホクトスポーツ
株式会社北洋銀行 南郷通支店
株式会社北海道アルバイト情報社
株式会社ホンダカーズ札幌中央 南郷通店
株式会社ヤマハミュージッククリテリング札幌店
株式会社ラルズ スーパーアークス菊水店
株式会社ラルズ ラルズマート新ほくと店

株式会社エルドール平岡店
救世軍 第水上町保育園
勤医協デイサービスセンター 花りん莊
公益財団法人 札幌交響楽団
公益財団法人 札幌市公園緑化協会 川下公園
公益財団法人 北海道労働保健管理協会
札幌市青葉保育園
札幌市川北児童会館
札幌市菊水乳児保育園
札幌市菊水やよい児童会館
札幌市北白石地区センター図書室
札幌市白石温水プール
札幌市白石区体育馆
札幌市白石区土木部維持管理課
札幌市白石区保育・子育て支援センター(ちあふる・しろいし)
札幌市白石区役所
札幌市白石消防署・札幌市民防災センター
札幌市青少年科学館
札幌市東札幌図書館
札幌市東札幌保育園
札幌市東白石保育園
ざんぎパルHANA
社会医療法人共栄会 介護老人保健施設ばだい樹
社会医療法人共栄会 グループホームまいホーム川北
社会福祉法人愛和福祉会 南郷保育園
社会福祉法人石狩友愛福祉会 飛翔認定こども園
社会福祉法人石狩友愛福祉会 友愛北白石認定こども園
社会福祉法人渓仁会 介護老人保健施設 コミュニティホーム白石
社会福祉法人星光福祉会 北の星末札幌保育園
社会福祉法人公会 特別養護老人ホームミエル
社会福祉法人札親会 菊水ワーキングセンター
社会福祉法人札幌正栄会 菊水すずらん保育園
社会福祉法人札幌正栄会 認定こども園 北郷すずらん
社会福祉法人札幌東川下福祉会 東川下ポッポ保育園
社会福祉法人札幌報恩会 ワークショップ上野幌
社会福祉法人常徳会 白石興正保育園
社会福祉法人清光会 双葉こども園
社会福祉法人星光福祉会 北の星白石保育園
社会福祉法人太陽育生会 北郷ピノキオ認定こども園
社会福祉法人福美会 北白石保育園
社会福祉法人藤美福祉会 菊水元町第二保育園
社会福祉法人藤美福祉会 菊水元町保育園
社会福祉法人北部福祉会 認定こども園北部

生活協同組合コープさっぽろ 川下店
生活協同組合コープさっぽろ きたごう店
セブン-イレブン 東札幌5条4丁目店
総合商研株式会社
大和リゾート株式会社 ロイトン札幌
高橋動物病院
地下鉄東西線白石駅
デイサービスセンター あづましつ
ときの森衣食住
特定非営利活動法人 Re~らぶ
独立行政法人 國際協力機構北海道センター (JICA札幌)
永田文化服装学院
日本郵便株式会社 札幌白石郵便局
ネットトヨ札幌株式会社 ネットプラザあつべつ
北開工営株式会社
北海道勤医協老人保健施設 柏ヶ丘
北海道札幌方面 白石警察署
北海道新聞販売所 白石区北白石・酒井販売所
北海道士質試験協同組合
マコト動物病院
マックスバリュ北海道株式会社 マックスバリュ北郷店
みずほ美容室
有限会社ASコンサルタント ブループーム弥生
有限会社札幌映像社
有限会社花の紫紅堂
有限会社美創 美容室BLOOM(本店)
洋服の青山東苗穂店
横山食品株式会社
読売新聞北海道支社
ライコランド CuBe札幌白石店
リサイクルと環境雑貨の店 ワーカーズコレクティブえこふりい
ル・シード
ルミ美粧室

他32企業

令和元年度
児童・生徒受入先合計
151

白石区ふるさと会

白石区を人情味と風格あふれるすばらしい街に育てていくことを目的として昭和51年3月に設立された団体で、区内の町内会や各種団体、企業などの団体会員と個人会員で構成されています。

毎年夏に開催される白石区ふるさとまつりや月寒川にぎわい川まつりのほか、白石でつち奉公、白石区中学生の主張発表会、白石区子どもワンダーランドなど、様々な行事を実施しています。

また、各地区の文化・体育事業、青少年健全育成活動への助成なども行い、白石区のまちづくりを支えています。



白石区ふるさとまつり

月寒川にぎわい川まつり

白石区中学生の主張発表会

白石区子どもワンダーランド

令和
元年度

白石区ふるさと会／札幌市白石区

白石でつち奉公 奮闘記



白石でつち奉公は、小・中学校の児童・生徒が、実際に就労体験をする事業です。

次代の白石を担う子どもたちに、地域で働くことを通して、学校や家庭ではできない体験をさせてあげたい。働くことの大切さや楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい。そのような想いから「白石でつち奉公」は誕生しました。

平成13年に白石区ふるさと会の主催で始まったこの事業は、「地域で子どもたちを育てよう」という趣旨が広く受け入れられ、現在は白石区ふるさと会と白石区が区内小・中学校と協力して実施しています。令和元年度は、10校1,431名の児童・生徒が参加しました。

なお、この取り組みが子どもたちの「キャリア教育」の充実に効果があると認められ、白石区ふるさと会は、平成24年度「文部科学大臣表彰」(文部科学省)及び「キャリア教育推進連携表彰」(文部科学省、経済産業省)を受けました。

令和元年度白石でつち奉公 実施概要

◆実施日・参加校

9月18日	北都中学校	168名 (2年生)	11月8日	北白石中学校	230名 (2年生)
10月9日	南郷小学校	57名 (5年生)	11月12日	米里中学校	139名 (2年生)
10月17日	東札幌小学校	78名 (6年生)	11月13日	日章中学校	142名 (2年生)
11月1日	柏丘中学校	179名 (2年生)	11月19日	東白石中学校	144名 (2年生)
11月7日	白石中学校	151名 (2年生)	11月27日	幌東中学校	143名 (2年生)

【参加者数】区内小・中学生1,431名 【受入先】区内企業、団体、施設等151社

柏丘中学校

11月1日

《就労体験先》 医療法人菊郷会 札幌センチュリー病院

菊水にある札幌センチュリー病院で実習させてもらいました。ナースステーションや手術室など、患者としては見られない場所に入って、実際の仕事ぶりを間近で見たり、治療に使う機械の詳しい説明を聞くことができたので、病院の仕事について理解が深まりました。



▲実際に聴診器を使って患者さんの診察を体験する一幕も



▲臨床工学技士の方から、人工透析の仕組みや普段の仕事内容について聞ける場面も



▲手術室で本物の電気メスを使って鶏肉を切開し、縫合針と糸で縫い合せする貴重な体験ができました



▲シーツをピンと張って敷くのは、けっこうコツが要ります



▲パン粉用に焼いたパンは1本あたり約2kg!いつも食べている食パンよりもとても大きいです



▲パン粉を作るために必要な粉砕の工程、舟木さん(中央)から作業のやりかたの説明を受けました



▲実際にパンを割いて粉砕に投入!112mmの目のパン粉が出来上がります



▲自分で作ったエビフライととかつを焼張る2人。おいしくて次から次へと手が伸びる…
◀こんがりさつね色で食感もサクサクに仕上がりました

▲就労体験の振り返りをして一日が終了。たくさんのこと教えていただきました

医療の仕事の大変さや、やりがいを見ることができました

柏丘中学校2年生の4人が職場体験したのは、昭和63年に設立された札幌センチュリー病院。平成14年に透析医療と消化器疾患を柱として再設立され、現在では70床の人工透析センターも備えています。

まずは、用意していただいたスライドで病院の概要を確認し、「患者さんにお仕えする」という理念に、改めて気を引き締める生徒たち。

院内を見学し、病院の全体像を把握した後は、いよいよ就労体験。男子2人は手術着に着替え、念入りな手洗いをしてから、鶏肉を使った模擬手術へ。「人工透析」など、聞いたことがあってもよく知らなかったことを、どんな機械を使って行っているか、実際に現場で見ることができ勉強

になりました」「手術体験がすごく楽しく、夢中になりました」と言う2人。

一方、女子2人は看護師さんとマンツーマンで仕事の一部を行いました。患者さんをストレッチャーや車いすで運んだり、シーツ交換などを体験し、「ストレッチャーに乗せられると前が見えないので、恐怖感を患者さんに与えないようにすることが大事だと気付きました」と生徒は話します。

今回ご指導いただいた透析室看護師長の金丸菊子さんは「この体験が、生徒の皆さんに医療の道へ進むことを考える一助になればうれしいですね」と話してくれました。

いつもの「パン粉」は大勢の人が関わってきたものだと知りました

今回白石中学校の生徒2人を受け入れてくださったのは横山食品株式会社。平和通沿いに工場併設の社屋があり、パン粉やかんすいなどを製造しています。

まず、生徒たちは社員の舟木さんから座学を通じてパン粉の製造などを学び、「食べてもおいしいパン粉用のパン」に配合する材料の計量などを体験しました。次に実習として、パンを粉碎し生パン粉を作り、エビフライととかつ作りに挑戦。普段目にしている食パンよりもはるかに大きなパンを前に驚きながらも、舟木さんの指導の下、粉碎機に入れやすい大きさにカットしたり手で割いたりしながら生パン粉を作っていました。

エビや豚肉を食べやすいように下ごしらえした後、出来たての生パン粉をたっぷりと付けて油へ投入。火が通りすぎないよう、衣の色が変わっていく様子をしっかりと確認していました。そしてこんがり揚がったサクサクのエビフライととかつが完成!自分たちで作ったことも相まって、「おいしい!」と思わず笑顔になっていました。最後は舟木さんと質疑応答を行い、一日の振り返りを行いました。

「大勢の人が関わって製品が出来上がっている」「大勢で仕事をするからこそ人の関係が大切」など、働いてみてわかる多くの気づきを得られた貴重な一日となりました。